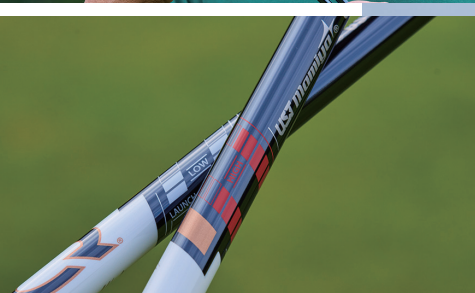


LIN-Q PowerCore RED／WHITE

リンク パワーコア レッド／ホワイト

しなりと安定感の
バランスがいい
アスリート仕様



打球を高く上げたい人は「レッド」、吹け上がりに悩む人は「ホワイト」と、2モデルにはっきりとした弾道の差が出る



発売前からPGAツアーで3勝をあげて大きな話題になったのが「LIN-Q パワーコア」だ。

PGAツアーでも大人気
「アッタス」と「リンク」のいいとどり！
「LIN-Q EX」シリーズより**高弾道**！

「LIN-Q」シリーズは、PGAツアー選手のフィードバックから生まれた米国発のシャフト。日本で人気の「アッタス」シリーズと比較すると、アスリート仕様でハードな印象が強かったのですが「LIN-Q パワーコア」は少しマイルドになっていて「アッタス」シリーズのテイストも感じるシャフトでした。前作「LIN-Q EX」シリーズと比較すると、あきらかにしなり量が大きくなっています。

「レッド」は先調子ではなく、高弾道のストレートボールが打ちやすい中調子。シャフト全体のねじれ感が少ないのでフェースローテーションが安定します。一方「ホワイト」はボールのつかまりすぎを抑える元調子。高さを抑えた球筋になるのでヘッドスピードが速いタイプほど飛距離を伸ばせるシャフト。フェードヒッターとの相性のよさを感じました。

LIN-Q PowerCore RED

独自の Q-Ply 素材とナノレジンスシステムにより、シャフト全体の変形を抑制。「レッド」はドローヒッターと相性が高い

SPEC ●モデル名(フレックス)／5(R,S)、6(S,X)、7(S,X) ●長さ／46インチ ●重さ・トルク／60g・3.6度(5S) ●中調子 ●5万5000円

LIN-Q PowerCore WHITE

「ホワイト」は先端・中間部のしなりを抑えた元調子で、弾道の高さを抑えて前へ前へと飛ばせる設計

SPEC ●モデル名(フレックス)／5(R,S)、6(S,X)、7(S,X) ●長さ／46インチ ●重さ・トルク／62g・4.1度(5S) ●元調子 ●5万5000円